

---

**どうぶつの森ホヒンダ村だより**      **罪人と罪人**

ショート

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

どつぶつの森ホヒンダ村だより 罪人と罪人

### 【Nコード】

N7712R

### 【作者名】

シヨート

### 【あらすじ】

村の掟で、神様の捧げものとなった、主人公リーフィ。  
その村の掟とは、12歳の女の子を、毎年8月に神様に捧げ、  
村の平和を守る、というものだった。  
その掟の対象の年齢であるリーフィは、深夜こっそりと抜け出す。  
そして、無我夢中で走り続けた先にあったのは、ホヒンダ村という  
村。

リーフィはその村で平和に暮らした。

しかし、その村の使いが、ホヒンダ村へやってきて……？

**\*プロローグ\***

**キミを守ることが**

**たとえ罪になるのだとしても**

**(前書き**

この小説は、もしかしたら……ですが、残酷な表現が入るかもしれません。

なので、一応警告のほうつけておきました。

そして、原作とは性格が異なることをご了承ください。

よろしく願います。

\*プロローグ\*

キミを守ることが たとえ罪になるのだとしても

たとえ、キミを守ることが罪になるのだとしても……  
絶対に守り抜いてみせるよ。

絶対に……、

あたしが死んだとしても、キミが生きてればいいから。  
キミが、笑ってくれれば、それでいいから。

あたしは、それだけで幸せだよ。  
キミが死ななければ、あたしはいなくなっただって構わない。

守りたいんだ。  
ずっと、ずっと……

最期をむかえるまで……  
うつん、死んでも守り抜いてみせるよ……！

だから、絶対に、笑っててね。  
約束だよ……！！！！

## 平和村の掟（リーフィSIDE）

「皆の者、静かにするのじゃ」  
村長が言った。

今、平和村の住人は役場の前に集まっている。

勿論、私もいる。

「毎年のことではあるが、来月は神様に女子おなごを捧げる儀式がある」  
そう、この平和村では毎年、12歳の女の子を神様に捧げるという儀式がある。

「そして、今年、その捧げもの選ばれた女子は……リーフィじゃ！」

……わ、私!!?」

周りからは、パチパチと拍手をする音が聞こえる。

内容はよく分からないけど、とっても大切な役目なんだよね？  
頑張らなきゃ！」

「おめでとう、リーフィ！」

「頑張れ！」

「う、うん！」

住人から応援の言葉や、祝いの言葉がかけられる。

「リーフィ、こちらへ来るのじゃ」

私は村長のもとへと向かう。

緊張と不安の入り混じった、不思議な気持ち。

でも、選ばれたっていう嬉しさと、喜びもある……かな。

それに、皆の代表みたいな存在なんだから、しっかりやらないと！」

「では、代表のリーフィ以外は帰って良いぞ」

村長の一声で、皆がゾロゾロと帰りだした。

そして、今までいた住人たちが皆帰り、私と村長だけになる。

きつと、掟のことだ。

私と村長だけということは、重要な話なのだろう。

「さて、リーフィよ」

「は、はい……！」

「村の掟のことなのじゃが……」  
「や、やっぱり！」

村の掟のことか……

私がやることについてとか？

「お主のやることは、いたって簡単じゃ、準備も必要ない」  
じゅ、準備もいらさないの？

じゃあ、私は何をすればいいの？

「準備は全て他の住人がやるからのう」

「じゃ、じゃあ私は何を？」

「うむ、お主は当日……神の捧げものになる、というだけじゃのう」  
さつきから、捧げものだなんて言ってるけど、

捧げものって、何をするの？

何かを持っていけばいいのかな？

「あの、捧げものって、何ですか？」

「捧げものとは……死ぬんじゃ、死んで神に平和を祈るのじゃ……」。

12歳の女子を殺すなんて、心が痛む話なのじゃが……、

昔からの掟じゃからのう……」

村長は天を見上げながら、言った。

ウソ、でしょ……？

まだ、12歳だというのに、もう死ななければならぬ……！！？

そんなの、イヤッ……！！

「しかし、昔から少女は殺されておったのじゃ……」。

リーフィ、よろしく頼んだぞ……」

そう言っつて村長は役場へ戻っていった……

いや、私……死にたくない！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7712r/>

---

どうぶつの森ホヒンダ村だより 罪人と罪人

2011年3月20日22時32分発行